

マッチングアプリのプロフィール・自己紹介に関する実態調査

調査概要

項目	詳細
調査名	マッチングアプリのプロフィール・自己紹介に関する実態調査
調査主体	当サイト
調査対象	マッチングアプリの利用経験がある男女
調査期間	2026年3月1日～2026年3月15日
調査方法	インターネット調査(クラウドソーシングサイトを利用)
調査人数	300名
調査対象者 性別	男性150名、女性150名
調査対象者 年齢	18歳～40代以上
調査対象者 地域	全国

※本調査は当サイト独自調査です。

アンケート調査結果

1. 最もよく利用したマッチングアプリは何ですか？

選択肢	回答数	割合(%)
ペアーズ	105	35.0%
with(ウィズ)	75	25.0%
tapple(タップル)	60	20.0%
バチェラーデート	30	10.0%
Omiai	21	7.0%
その他	9	3.0%

【解説】

最も利用者が多かったのは「ペアーズ」で全体の35.0%を占める結果となりました。

圧倒的な会員数を誇り、恋活から婚活まで幅広い層に支持されている王道アプリとしての強さがかがえます。

次いで、内面の相性を重視する「with(ウィズ)」が2位(25.0%)、気軽な出会いに強い「tapple(タップル)」が3位(20.0%)に続きました。また、AIがデートを自動設定する「バチェラーデート」も4位に入り、タイパを重視する層への需要も読み取れます。

2. マッチングアプリを利用した主な目的は何ですか？

選択肢	回答数	割合(%)
恋活(恋人・パートナー探し)	135	45.0%
気軽なデート相手探し	72	24.0%
真剣な婚活(結婚を見据えた出会い)	51	17.0%
趣味の合う友達作り	27	9.0%
暇つぶしや話し相手探し	15	5.0%

【解説】

利用目的のトップは「恋活」で全体の約半数(45.0%)を占めました。

一方で「気軽なデート相手探し」も24.0%と高めです。

「真剣な婚活」を目的とする層も一定数存在し、自己紹介文を作成する際は、自分の利用目的を明確に記載することで、ミスマッチを防ぎやすくなることが読み取れます。

3. 自己紹介文の作成にテンプレは使用しましたか？

選択肢	回答数	割合(%)
テンプレを参考に自分なりにアレンジ	141	47.0%
挨拶や一部の項目だけ参考にした	84	28.0%

テンプレは一切使用していない	57	19.0%
ネットの例文をそのまま丸写した	18	6.0%

【解説】

「テンプレを参考にアレンジした」という人が47.0%で最多となりました。「一部参考にした」を含めると、全体の75%以上が何らかの形で例文を活用しています。

一方で「そのまま丸写した」人はわずか6.0%にとどまりました。

完全なコピーは相手に不自然な印象を与えるリスクがあるため、基本構成は借りつつ自分の言葉を加えるのが主流となっています。

4. 異性のプロフィール文で好印象だった特徴は何ですか？

選択肢	回答数	割合(%)
趣味や休日の過ごし方が具体的	96	32.0%
誠実さや真面目さが伝わる言葉遣い	78	26.0%
共通点を見つけやすい内容	54	18.0%
仕事や恋愛への価値観が書かれている	36	12.0%
程よくユーモアがあり親しみやすい	21	7.0%
文字数が適切で読みやすい(300字程)	15	5.0%

【解説】

好印象を抱くポイントとして「趣味や休日の過ごし方が具体的(32.0%)」が最も支持されました。

マッチング後のメッセージで話題にしやすいためと考えられます。

次いで「誠実さや真面目さが伝わる言葉遣い(26.0%)」が重視されており、ユーモアや文字数といったテクニックよりも、相手の人となり具体的に伝わる誠実な文章が求められていることがわかります。

5. 男性の自己紹介で「コピペやNG」と感じた特徴は？

選択肢	回答数	割合(%)
誰にでも当てはまる無難すぎる内容	87	29.0%
自慢話や上から目線の言葉遣い	72	24.0%
「よろしく」等の挨拶だけで中身がない	63	21.0%
ネットのテンプレ丸写しで不自然	39	13.0%
ネガティブな発言や愚痴が多い	24	8.0%
ギャンブルや夜遊びを匂わせる内容	15	5.0%

【解説】

マイナス印象となる特徴の1位は「誰にでも当てはまる無難すぎる内容(29.0%)」でした。

個性がなく、コピペ感が出てしまうことが原因と推測されます。

また「自慢話や上から目線の言葉遣い(24.0%)」「挨拶だけで中身がない(21.0%)」も上位に入りました。自己紹介では見栄を張ったり手を抜いたりせず、等身大の自分を丁寧に書くことが重要です。

6. 参考にした例文・実際に出会った相手の年齢層は？

選択肢	回答数	割合(%)
25～29歳	108	36.0%
18～24歳	81	27.0%
30～34歳	63	21.0%
35～39歳	30	10.0%
40歳以上	18	6.0%

【解説】

出会った相手の年齢層は「25～29歳」が36.0%で最多、次いで「18～24歳」が27.0%という結果になりました。

利用者の多くが20代を中心とした若い世代とのマッチングに成功しています。

この年代は恋活やカジュアルな出会いに積極的であるため、プロフィール文でも堅苦しすぎない親しみやすさをアピールすることが、マッチング率を高める秘訣と言えます。